



城西国際大学大学院

JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

2027年4月入学 募集要項

国内募集

■ 人文科学研究科

Graduate School of Humanities

国際文化専攻(修士課程)

M.A. Program in Inter-Cultural Studies

女性学専攻(修士課程)

M.A. Program in Women's Studies

グローバルコミュニケーション専攻(修士課程)

M.A. Program in Global Communication

比較文化専攻(博士後期課程)

Ph.D. Program in Comparative Cultures

■ 経営情報学研究科

Graduate School of Management and Information Sciences

起業マネジメント専攻(修士課程・博士後期課程)

M.B.A. and Ph.D. Programs in Management of Entrepreneurial Ventures

■ 福祉総合学研究科

Graduate School of Social Work Studies

福祉社会専攻(修士課程)

M.A. Program in Social Work Studies

■ ビジネスデザイン研究科

Graduate School of Business Design

ビジネスデザイン専攻(修士課程)

M.B.A. Program in Business Design

■ 薬学研究科

Graduate School of Pharmaceutical Sciences

医療薬学専攻(博士課程)

Ph.D. Program in Pharmaceutical Sciences

■ 国際アドミニストレーション研究科

Graduate School of International Administration

国際アドミニストレーション専攻(修士課程)

M.A. Program in International Administration

■ 健康科学研究科

Graduate School of Health Sciences

健康科学専攻(修士課程)

MHS Program in Health Sciences

■入試に関する問い合わせ先

城西国際大学 入試課

〒283-8555 千葉県東金市求名1番地

TEL:0475-55-8855 FAX:0475-53-2194

E-mail: admis_c@jiu.ac.jp

はじめに

- この募集要項には出願手続きから入学手続き完了までのすべてを記載しています。はじめに一通り熟読してください。さらに必要なところを読み返して、入力・記入に際しては間違いのないように十分注意してください。出願書類は、本学HPにてダウンロードしたデータに入力または記入して提出してください。なお、記入する場合は黒のボールペンを使用してください。
- 不正行為が発覚した場合は、試験当日以降の受験は認めません。

『個人情報保護法』について

※「個人情報保護法」の施行に伴い、本学では、学内における個人情報の利用および管理方法の再確認を行うとともに、個人情報の管理に最善の注意を払って取り組んでいます。

入学試験での提出書類の記載事項については、次のとおり利用します。

- 1.入学試験に関する資料作成のため
- 2.合格者及び入学決定者への諸連絡のため
- 3.入学後の学籍管理、学習指導及び支援関係の業務に利用するため

なお、上記の業務については、その一部を業者に委託する場合があります。その場合、個人情報の預託にあたり、個人情報保護水準が十分な業者を選定します。

修士課程修了要件について

修了の要件は、所定の単位の修得と修士論文またはプロジェクト研究報告書の審査および最終試験に合格することです。修業年限は2年ですが、出願時に1年間で修士課程を修了できると見込まれ、在学中に特に優れた業績をあげた者については、1年以上の在学中で修了できる制度も設けています。対象となるのは以下の研究科・専攻です。

人文科学研究科グローバルコミュニケーション専攻(TESOL分野以外)、
ビジネスデザイン研究科ビジネスデザイン専攻、
国際アドミニストレーション研究科国際アドミニストレーション専攻

※上記以外の研究科、専攻において、1年修了コースを希望する方は、別途入試課までご相談ください。

長期履修制度について

本学大学院では、職業を有している等の事情により、標準修業年限(修士課程:2年、博士後期課程(薬学研究科を除く):3年)での修学が困難であると認められる者に対し、あらかじめ計画的に履修期間を延長することを認める「長期履修制度」を設けています。この制度を利用することで、教育課程の修了に必要な授業科目を、計画的に標準修業年限の2倍の期間を限度として、複数年にわたって履修することが可能となり、修学と仕事や家庭との両立がしやすくなります。

【制度の対象者】

本制度の対象者は城西国際大学大学院長期履修制度に係る規程により、次のように定められています。

- (1) 官公庁又は企業等に雇用されている者(休業等により、職務を免除されている者を除く。)、自ら事業を行っている者、その他のフルタイムの職業についている者。
- (2) アルバイト又はパートタイム等で就業している者であって、その負担により修学に重大な影響があると当該研究科が認めたもの。
- (3) 出産、育児又は親族の介護を行う必要がある者であって、その負担により修学に重大な影響があると当該研究科が認めたもの。
- (4) その他長期履修を必要とする事情があると学長が認めた者。

【申請手続き】

入学後、所定の「長期履修申請書」および必要書類をあわせて、事務室に提出してください。申請内容は大学院において審査のうえ、可否を決定します。

【履修年限と授業料】

長期履修が認められた場合でも、教育課程の修了に必要な単位数や学修の質・内容は標準年限の履修と同等です。また、授業料については、長期履修年限に応じた所定の金額となります。

All English Course (AEC)

国際アドミニストレーション専攻は英語によるプログラムを開講しています。All English Course (AEC)を希望する場合は本学公式webサイトを確認してください。

https://www.jiu.ac.jp/inter_administration/aec/

INDEX

建学の精神・教育理念・ポリシー等	2-4
募集研究科・専攻および募集人員・選考会場および通学・履修キャンパス	5
出願資格	6-8
出願資格事前審査	9
日程	10
出願書類(国内一般選抜・留学生国内選抜・社会人選抜)	11-14
出願から入学手続きまでの流れ	15
入学検定料・インターネット出願手続	16-18
出願手続・受験票	18
選考方法・時間割	19-21
小論文	22-23
合格発表・入学手続・入学許可書	24
学費等納付金一覧・入学辞退	25-26

建学の精神・教育理念・ポリシー等

■ 建学の精神

学問による人間形成

■ 教育理念

国際社会で生きる人間としての人格形成

■ 城西国際大学が求める人物像(アドミッション・ポリシー)

城西国際大学大学院は、建学の精神「学問による人間形成」および教育理念「国際社会で生きる人間としての人格形成」を理解し、本学大学院の教育方針に共感を示す以下のような人を広く求めます。

修士課程

- 自らの研究分野について学士課程修了相当の基礎的な知識を持ち、それをさらに専門的に深化向上させるために主体的に取り組むことができる人
- 研究者倫理について理解している人
- 自らの研究分野について強い探求心を持ち、自ら研究課題を設定することができる人
- 自らの研究課題や内容を口頭発表や論文で的確に表現できる人
- 自らの研究成果を社会的な課題の解決に活用し、社会の発展に資することに価値を見出すことができる人
- 異なる価値観が存在するグローバル社会のリーダーとなり、共に生きることや人が成長することに価値を見出すことができる人

博士課程

- 自らの研究分野について修士課程修了相当の専門的な知識を持ち、その更なる深化向上に主体的に取り組む、学位論文にまとめようとする意欲のある人
- 学位論文の作成に必要な語学力を有する人
- 研究者倫理について理解している人
- 自らの研究分野について強い探求心を持ち、独創的な研究課題を設定し、論理的な学位論文をまとめることができると見込める人
- 自らの研究課題や内容について学会での口頭発表や論文執筆ができる人
- 自らの研究成果を積極的に発表し学問の発展に資することに価値を見出すことができる人
- 自らの研究成果を社会的な課題の解決に活用し、社会の発展に資することに価値を見出すことができる人
- 異なる価値観が存在するグローバル社会のリーダーとなり、共に生きることや人が成長することに価値を見出すことができる人

【入学者選抜の基本方針】

アドミッション・ポリシーを具現化するために、以下の入学試験を実施します。志願する研究科・専攻の教育目的に則して、研究のために必要な知識、専門性、研究に対する適性及び意欲等を多面的に審査・評価します。

国内一般選抜

志願する研究科・専攻の教育目的に対し理解と共感を示し、必要な資質と研究能力を有する優秀な人材に対して行う制度です。

留学生国内選抜

志願する研究科・専攻の教育目的に対し理解と共感を示し、必要な資質と研究能力を有する留学生に対して門戸を開く制度です。

社会人選抜

志願する研究科・専攻の教育目的に対し理解と共感を示し、必要な資質と研究能力と実務経験を有する社会人に対して門戸を開く制度です。

■ 人文科学研究科が求める人物像(アドミッション・ポリシー)

比較文化専攻(博士後期課程)

人文科学研究科比較文化専攻では、本専攻の教育方針に共感し、以下の能力や資質を備えた人を求めます。

- 比較文化研究、ジェンダー論、日本文化研究に関して、修士課程修了相当の知識と理解を有している人
- 人文科学の諸領域に関して、修士課程レベルの研究・発表能力を習得している人
- グローバル社会との関係から人文科学の諸領域を捉え、探究しようとしている人

国際文化専攻(修士課程)

人文科学研究科国際文化専攻では、本専攻の教育方針に共感し、以下の能力や資質を備えた人を求めます。

- 日本文化研究・比較文化研究の専門的な内容と研究方法について、学士課程修了相当の基礎的な知識を有している人
- 日本文化研究・比較文化研究の分野で自ら研究課題を設定し、研究を進め、その成果を的確に伝えることができる人
- 文化の多様な側面に関心を持ち、研究をとおして理解を深めたいと考えている人
- 異文化理解力とコミュニケーション力を積極的に磨き、その力をもって社会に貢献したいと考えている人
- 文化に係る知識を必要とする専門職を目指している人

女性学専攻(修士課程)

人文科学研究科女性学専攻では、本専攻の教育方針に共感し、以下の能力や資質を備えた人を求めます。

- 人文科学・社会科学の専門的な内容と方法について、学士課程修了相当の基礎的な知識を有している人
- 女性学・ジェンダー研究の分野で自ら研究テーマや課題を設定することができ、研究を進め、その成果を的確に伝えられる人
- ジェンダーと人権に係る諸問題に関心を持っている人
- ジェンダー平等社会の実現に向けて、具体的な問題意識を有している人

グローバルコミュニケーション専攻(修士課程)

人文科学研究科グローバルコミュニケーション専攻では、本専攻の教育方針に共感し、以下の能力や資質を備えた人を求めます。

- 言語学、言語教育学、翻訳・通訳研究について学士課程修了相当の基礎的な知識を有している人
- 専攻しようとする分野に関係する言語について、研究や技能習得を十分に行うことができる程度の運用能力を有している人
- 「日本語教育」「翻訳」「通訳」「TESOL」の分野で自ら研究課題を設定し、研究を進め、その成果を的確に伝えられる人
- グローバル社会のより良い発展について主体的に考え、貢献できる人材になりたいと希望している人
- 異文化を理解する能力を養い、多文化共生社会で貢献し、活躍したいと望んでいる人
- 言語の普遍性と多様性、コミュニケーションの諸側面に関心を持ち、理解を深め、豊かな言語生活を築きたいと考えている人
- より高度な語学力とコミュニケーション力を、実践を通して習得し、それを活用できる職業に就きたいと考えている人
- 日本語教員、翻訳者・通訳者、英語教員など、本専攻での学修成果が必要とされる専門職を目指している人

■ 経営情報学研究科が求める人物像(アドミッション・ポリシー)

起業マネジメント専攻(博士後期課程)

経営情報学研究科起業マネジメント専攻では、本専攻の教育方針に共感し、以下の能力や資質を備えた人を求めます。

- 修士の学位を取得し、更なる専門知識に対する探究心を有する人
- 修士論文において研究活動に必要な基本能力を確認できる人
- 学位論文作成に必要な語学力を有する人
- 研究者として強い成長意欲を有する人
- 高度な専門職業人を目指し専門分野における能力向上意欲を有する人

起業マネジメント専攻(修士課程)

経営情報学研究科起業マネジメント専攻では、本専攻の教育方針に共感し、以下の能力や資質を備えた人を求めます。

- 学士号を取得し、経営分野の専門知識に対する強い探究心を有する人
- 専門知識の修得意欲に加え、自分の将来に強い成長意欲を有する人
- 高度資格取得に意欲的に取り組む姿勢を有する人
- 修士論文作成に必要な語学力を有する人

■ 福祉総合学研究科が求める人物像(アドミッション・ポリシー)

福祉総合学研究科福祉社会専攻では、本専攻の教育方針に共感し、以下の能力や資質を備えた人を求めます。

- 社会福祉または近接領域等における学び、あるいは福祉に関わる実務体験等を経て、福祉社会を創造することの必要性を認識し、その実現に資する研究に取り組む意欲をもつ人
- 異なる文化や価値観、多様な人々のライフスタイルを理解し、共感できる広い視野と柔軟性を備えた人
- 本研究科での学びを強く希望し、福祉を広い視野から再考し、新たに構築するための専門性や実践力、研究能力を身につけたい人

■ ビジネスデザイン研究科が求める人物像(アドミッション・ポリシー)

1. 知識・理解

- 今日のPEST(政治Politics、経済Economics、社会Society、技術Technology)に係る基本的な知識を持ち、時代と社会の変化に関心をもつ人
- 今後の社会において、新しいコミュニケーションをデザインし、新しいビジネスモデルを構築する重要性を理解できる人

2. 技術

- ロジカルシンキングによる合理的なコミュニケーション・判断・意思決定ができる人
- 効果的なコミュニケーションを進めるために、メディアに係る表現に関心のある人

3. 態度・志向性

- クリティカル・シンキングを通じて新しい問題を発見し、新しいものの見方を修得したいという知的柔軟性をもっている人
- 社会的課題に関心をもち、ソーシャルイノベーションに係わりたい人
- デザイン思考、仮説思考、シナリオ思考による新しい価値の創造に従事したい人

■ 薬学研究科が求める人物像(アドミッション・ポリシー)

薬学研究科医療薬学専攻では、本専攻の教育方針に共感し、以下の能力や資質を備えた人を求めます。入学にあたっては、薬剤師の資格は必ずしも必須とせず、これまでの薬学ない領域において確かな基盤的能力を有する人も受け入れる。

- 医療薬学領域において課題を発見し問題を解決する能力
- 6年制薬学部あるいは大学院修士課程修了相当の学力を有し、さらに深化させ、専門知識や技能を向上させるために主体的に取り組むことができる人
- 医療薬学に対し強い探求心や好奇心を有し、課題解決を通して社会の発展に貢献することに価値を見出すことができる人
- 異なる価値観が存在する社会のリーダーとなり、共に生きることや人が成長することに価値を見出すことができる人

■ 国際アドミニストレーション研究科が求める人物像(アドミッション・ポリシー)

国際アドミニストレーション研究科国際アドミニストレーション専攻では、本専攻の教育方針に共感し、以下の能力や資質を備えた人を求めます。

- 学際的な研究をおこなうことに強い意欲を持ち、専門的な知識や実践的な能力を高めようとする人
- 現代のグローバル社会が抱える諸問題に強い関心を持ち、問題解決に努め、貢献しようとしている人
- 創造性に優れ、グローバルリーダーとしての役割を果たしていくことに、強い意欲を持っている人

■ 健康科学研究科が求める人物像(アドミッション・ポリシー)

健康科学研究科健康科学専攻では、本専攻の教育方針に共感し、以下の能力や資質を備えた人を求めます。

- 健康支援に関わる職種の教育を受け、高度な倫理観と専門的知識・技能を修得しようとする人
- 専門性を高め、科学的な方法論に基づく実践と課題解決を通じて社会に貢献する意欲を持ち、継続的な学びを通じて専門性をさらに深化させる人
- 論理的思考力と問題解決能力を備え、学際的な学びや他職種との連携に積極的に取り組む人
- 健康科学の実践や研究において、生命の尊厳や公平性を尊重し、社会的責任を果たしつつ、多様な価値観を尊重しながら継続的に学び専門性を発展させる人

募集研究科・専攻および募集人員(4月募集)

研究科	専攻	学 位	修了年限	募集人員(名)	入学定員(名)
				4月	
人文科学研究科	国際文化専攻	修士(国際文化)	2年	10	15
	女性学専攻	修士(女性学)	2年	5	7
	グローバルコミュニケーション専攻	修士(国際文化)	2年	15	25
	比較文化専攻	博士(比較文化)	3年	4	6
経営情報学研究科	起業マネジメント専攻	修士(経営学)	2年	26	36
	起業マネジメント専攻	博士(経営学)	3年	4	6
福祉総合学研究科	福祉社会専攻	修士(福祉社会)	2年	10	25
ビジネスデザイン研究科	ビジネスデザイン専攻	修士(経営学)	2年	20	30
薬学研究科	医療薬学専攻	博士(薬学)	4年	3	3
国際アドミニストレーション研究科	国際アドミニストレーション専攻	修士(国際アドミニストレーション)	2年	20	35
健康科学研究科	健康科学専攻	修士(健康科学)	2年	8	8

※人文科学研究科(TESOL以外)、ビジネスデザイン研究科、国際アドミニストレーション研究科は1年修了コース有り。希望者は面接時に資格の審査があります。

上記以外の研究科・専攻において、1年修了コースを希望する方は、別途入試課までご相談ください。

また、審査の結果、1年修了コースに該当しないと判断された場合、2年修了の過程で合格が認められることがあります。

選考会場および通学・履修キャンパス

研究科・専攻	キャンパス
人文科学研究科 国際文化専攻(修士課程) 人文科学研究科 女性学専攻(修士課程) 人文科学研究科 グローバルコミュニケーション専攻(修士課程) 人文科学研究科 比較文化専攻(博士後期課程) 経営情報学研究科 起業マネジメント専攻(修士課程・博士後期課程) 福祉総合学研究科 福祉社会専攻(修士課程) 薬学研究科 医療薬学専攻(博士課程) 健康科学研究科 健康科学専攻(修士課程)	千葉東金キャンパス 【所在地】 〒283-8555 千葉県東金市求名(ぐみょう)1番地 JR東金線 求名駅より徒歩5分
国際アドミニストレーション研究科 国際アドミニストレーション専攻(修士課程) ビジネスデザイン研究科 ビジネスデザイン専攻(修士課程)	東京紀尾井町キャンパス 【所在地】 [1号棟] 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-26 ●東京メトロ有楽町線 麹町駅1番出口より徒歩3分 ●東京メトロ南北線 永田町駅9a番出口より徒歩5分 ●東京メトロ丸の内線・銀座線 赤坂見附駅D出口より徒歩8分 ●JR中央線・総武線 四ツ谷駅より徒歩10分 [3号棟] 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-3-20 ●東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅2・6番出口より徒歩5分 ●東京メトロ有楽町線 麹町駅1番出口より徒歩5分

※選考会場は受験票で確認してください。また、公共交通機関をご利用ください。

出願資格

博士後期課程【比較文化専攻・起業マネジメント専攻】

【全選抜共通】

- 下記の出願資格(1)～(7)のいずれかに該当する者
 - (1) 修士の学位や専門職学位を有する者(学校教育法第102条第1項)または2027年3月までに修士の学位を取得する見込みの者
 - (2) 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者(学校教育法施行規則第156条第1号)または2027年3月までに修士の学位に相当する学位を取得する見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者(学校教育法施行規則第156条第2号)
 - (4) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学(大学院相当)日本校)を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者(学校教育法施行規則第156条第3号)
 - (5) 国連連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者(学校教育法施行規則第156条第4号)
 - (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者(平成元年文部省告示第118号)
 - (7) 個別の入学資格審査により認めた24歳以上の者(学校教育法施行規則第156条第7号)

【留学生国内選抜】

- 日本国内に在留し、有効な在留資格を有する者(短期滞在ビザを有する方は、海外募集に出願してください)
- 上記の出願資格(1)～(7)のいずれかに該当し、なおかつ以下の日本語資格(1)～(7)のいずれか1つに該当する者
 - (1) 日本語能力試験(JLPT) N2 以上の取得者。取得していない場合は、以下の基準を満たす者
 - ア N2不合格の場合は総合得点80点以上で各得点区分の基準点(19点)以上
 - イ N1不合格の場合は総合得点90点以上で各得点区分の基準点(19点)以上
 - (2) 日本留学試験(EJU)において「日本語」科目を受験し、得点が200点以上(「読解」および「聴解・聴読解」の合計点で計算し、「記述」は得点に含めない)の取得者(過去2年までの成績が有効)
 - (3) 日本語NAT-TEST 2級以上の取得者(過去2年までの成績が有効)
 - (4) 実用日本語検定J.TEST A-Cレベル600点以上の取得者(過去2年までの成績が有効)
 - (5) BJTビジネス日本語能力テスト400点以上の取得者(過去2年までの成績が有効)
 - (6) J-CAT 250点以上の取得者、ただし、各得点区分で30点を下回らないこと。(過去2年までの成績が有効)
 - (7) JPT日本語能力試験525点以上の取得者(過去2年までの成績が有効)

【社会人選抜】

- 上記の出願資格(1)～(7)のいずれかに該当し、かつ下記の条件のいずれかを満たす者とする
 - ① 卒業後2年以上が経過し、出願時に職務経験を2年以上有する者
 - ② 本学大学院においてこれと同等の経験を有すると認めた者

博士後期課程【薬学研究科医療薬学専攻】

【全選抜共通】

- 下記の出願資格(1)～(4)のいずれかに該当する者
 - (1) 6年制課程の大学を卒業した者、または2027年3月までに卒業見込みの者
 - (2) 4年制課程の大学を卒業し、修士の学位を取得した者または入学時までに取得する見込みの者
 - (3) 大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (4) 本学大学院において、(1)、(2)または(3)と同等以上の学力があると認めた者

【社会人選抜】

- 上記の出願資格(1)～(4)のいずれかに該当し、かつ下記の条件のいずれかを満たす者とする
 - ① 卒業後2年以上が経過し、薬学領域(医療関連)の職務経験を2年以上有する者
 - ② 本学大学院において同等の経験を有すると認めた者

修士課程

【全選抜共通】

- 下記の出願資格(1)～(10)のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者、または2027年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2027年3月までに授与される見込みのある者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学日本校)を修了した者
- (6) 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 指定された専修学校の専門課程(文部科学大臣指定専修学校)を修了した者
- (8) 旧制学校等を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号)
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号)
- (10) 個別の入学資格審査をもって、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学大学院において認めた者で、22歳に達している者

グローバルコミュニケーション専攻「TESOL研究分野」および国際アドミニストレーション専攻「All English Course (AEC)」志望者は、以下のいずれか1つに該当する者

- TOEIC® Listening & Reading 730以上(過去2年までの成績が有効)
- TOEFL iBT 80/PBT 550以上 (過去2年までの成績が有効)
- IELTS (Academic) 6.5以上(過去2年までの成績が有効)
- その他同等と認められる試験成績(スコア)

※詳細は入試課までお問い合わせください。

【留学生国内選抜】

- 日本国内に在留し、有効な在留資格を有する者(短期滞在ビザを有する方は、海外募集に出願してください)

- 上記出願資格(1)～(10)のいずれかに該当し、なおかつ以下の日本語資格(1)～(7)のいずれか1つに該当する者

- (1) 日本語能力試験(JLPT) N2 以上の取得者。取得していない場合は、以下の基準を満たす者
 - ア N2不合格の場合は総合得点80点以上で各得点区分の基準点(19点) 以上
 - イ N1不合格の場合は総合得点90点以上で各得点区分の基準点(19点) 以上なお、グローバルコミュニケーション専攻「日本語教育・翻訳通訳研究分野」はN1が必要
- (2) 日本留学試験(EJU)において「日本語」科目を受験し、得点が200点以上(「読解」および「聴解・聴読解」の合計点で計算し、「記述」は得点に含めない)の取得者(過去2年までの成績が有効)
- (3) 日本語NAT-TEST 2級以上の取得者(過去2年までの成績が有効)
- (4) 実用日本語検定J.TEST A-Cレベル600点以上の取得者(過去2年までの成績が有効)
- (5) BJTビジネス日本語能力テスト400点以上の取得者(過去2年までの成績が有効)
- (6) J-CAT 250点以上の取得者、ただし、各得点区分で30点を下回らないこと。(過去2年までの成績が有効)
- (7) JPT日本語能力試験525点以上の取得者(過去2年までの成績が有効)

【社会人選抜】

- 上記出願資格(1)～(10)のいずれかに該当し、かつ下記の条件のいずれかを満たす者とする

- ① 卒業後2年以上が経過し、出願時に職務経験を2年以上有する者
- ② 本学大学院においてこれと同等の経験を有すると認めた者

修士課程【健康科学研究科】

• 下記の出願資格(1)～(10)のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条の大学を卒業した者及び2027年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者(大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者)及び2027年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(以下1及び2)において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
 - 1) その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。
 - 2) 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定(飛び級入学)により大学院に入学した者であって、本学の大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの(注1)
- (10) 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したものと及び2027年3月までに達するもの(注2)

(注1) 出願資格9の条件は、「日本の大学から日本の大学院に飛び級入学した者」であること

(注2) 出願資格10の条件は、「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生その他の教育施設の修了者」であること

【社会人選抜】

上記出願資格(1)～(10)に加え、保健医療福祉系の国家資格を有し、保健医療福祉分野での実務経験を1年以上(入学時点)経験している者。入学後も在職のまま就学する者は、勤務先所属長の許可を得て、修了に必要なすべての科目を履修できる者

合理的配慮について

身体の障がいや精神的に支障がある方、受験あるいは修学上特別な配慮を必要とする方は、入試および入学後の学習内容・学習方法、実地研修などに関わりがあるので、出願締切の1ヵ月前までを目途に入試課に問い合わせてください(その後の期間でも問い合わせは可能です)。入学後の申告は、特別な配慮が出来ない場合があるので注意してください。

出願資格事前審査

出願資格を満たしているか不明な場合には、必ず出願する前にお問い合わせのうえ、事前審査を受けてください。

事前審査は、以下1～9の書類の提出および、事前面談が必須となります。(事前面談は要予約)

1～9の書類を以下期限内にA4サイズに統一して郵送してください。なお、提出した書類は一切返還いたしません。

また、書類のサイズを含め不備の場合、および期間外に提出された場合には、事前審査の申し出を受け付けることができませんのでご注意ください。

※窓口受付は、千葉東金キャンパスに限り、土日祝日を除く9時から16時までに入試課へ書類すべてを持参した場合に受け付けます。

事前審査の可否については事前面談終了後2週間以内にメールでお知らせします。

【書類送付宛先】 〒283-8555 千葉県東金市求名1番地 城西国際大学 入試課 E-mail: admis_c@jiu.ac.jp

事前審査提出書類(全研究科共通)

郵送前に提出チェックをし、不備がないことを確認のうえ、郵送してください。(全研究科共通)

出願書類・所定用紙のダウンロード、事前面談の予約は <https://www.jiu.ac.jp/yoko/examination02/> より確認してください。

提出 チェック	出願書類	注意事項
☐	1 履歴書【所定用紙】	学歴は小学校から入学・卒業年度を記入してください。
☐	2 卒業(見込)証明書(コピー)	「卒業(見込)証明書」および「成績証明書」は最終出身学校等の発行によるコピーを提出してください。 <u>必ず日本語訳または英訳(志願者自身による翻訳可)をつけてください。</u>
☐	3 成績証明書(コピー)	
☐	4 卒業論文の概要(学術論文、卒業研究等を含む)【所定用紙】	卒業論文を執筆していない場合は、専科などで勉強した内容をご記入ください。
☐	5 研究計画書【所定用紙】	入学後に研究したい内容・概要をご記入ください。
☐	6 本学が定める語学力を証明するもののコピー	下記の日本語資格(1)～(7)のいずれか1つの証明書を提出してください。 (1) 日本語能力試験(JLPT) <u>N2以上</u> の認定書。不合格の場合は、出願基準を満たしていること。 <u>※グローバルコミュニケーション専攻「日本語教育・翻訳通訳研究分野」はN1</u> (2) 日本留学試験(EJU)において「日本語」科目 <u>200点以上</u> (記述を除く) (3) 日本語NAT-TEST <u>2級以上</u> (過去2年までの成績) (4) 実用日本語検定(J.TEST) <u>A-Cレベル600点以上</u> (過去2年までの成績) (5) BJTビジネス日本語能力テスト <u>400点以上</u> (過去2年までの成績) (6) J-CAT <u>250点以上</u> (過去2年までの成績) (7) JPT日本語能力試験 <u>525点以上</u> (過去2年までの成績)
☐	7 在留カード(表・裏両面)のコピー(A4サイズ)	A4サイズ 1ページ内に表・裏をおさめてください。
☐	8 学生証のコピーもしくは在職証明書(コピー)	学生の場合は、現在通学している学校の学生証のコピー、現職を有する場合は、在職証明書(コピー)をご提出ください。
☐	9 英語に関する資格証明のコピー	グローバルコミュニケーション専攻(TESOL研究分野)、国際アドミニストレーション専攻(All English Course)希望者は、以下のいずれかの英語能力に関する証明書を提出してください。いずれも過去2年までの成績が有効です。 ・TOEIC® Listening & Reading 730以上、 ・TOEFL iBT 80/PBT 550以上、 ・IELTS(Academic) 6.5以上



【事前面談日(要予約)】 <https://www.jiu.ac.jp/yoko/examination02/> よりご予約ください。

予約QR→

書類提出期間	事前面談予約	事前面談日	対象試験
第1回 2026年8月26日(水)～9月2日(水) 必着	2026年8月24日(月)～8月31日(月) (ホームページから予約)	2026年9月12日(土)千葉東金キャンパス 10:00～ 2026年9月14日(月)東京紀尾井町キャンパス 15:20～	2027年4月入学 全入試
第2回 2026年10月21日(水)～10月28日(水) 必着	2026年10月19日(月)～10月26日(月) (ホームページから予約)	2026年11月7日(土)千葉東金キャンパス 10:00～ 2026年11月9日(月)東京紀尾井町キャンパス 15:20～	2027年4月入学 2～4期入試

日程

【人文科学研究科／経営情報学研究科／福祉総合学研究科／ビジネスデザイン研究科／薬学研究科
国際アドミニストレーション研究科／健康科学研究科】

	インターネット出願登録可能期間	出願期間(書類提出期間)	選 考 日	合 格 発 表 日	入学手続締切日
1期	2026年9月7日(月)～10月13日(火)	2026年9月29日(火)～10月14日(水) 必着	10月31日(土)	11月10日(火)	11月24日(火)
2期	2026年10月9日(金)～11月24日(火)	2026年11月10日(火)～11月25日(水) 必着	12月12日(土)	12月22日(火)	2027年 1月6日(水)
3期	2026年12月18日(金)～2027年1月31日(日)	2027年1月13日(木)～2月2日(火) 必着	2027年 2月19日(金)	2027年 3月2日(火)	2027年 3月11日(木)
4期	2027年1月13日(水)～2月16日(火)	2027年2月4日(木)～2月17日(水) 必着	2027年 3月4日(木)	2027年 3月15日(月)	2027年 3月19日(金)

出願書類(全研究科共通)

【国内一般選抜】※外国籍の方は「留学生国内選抜」にてご提出ください。

郵送前に提出チェックをし、不備がないことを確認のうえ、郵送してください。(全研究科共通)

出願書類・所定用紙は <https://www.jiu.ac.jp/yoko/examination02/> よりダウンロードしてください。

提出 チェック		出 願 書 類	注 意 事 項
☐	1	志願票 ※入学検定料支払い完了後、マイページより ダウンロードして印刷してください。	写真(出願前3ヶ月以内に撮影したもので、縦4cm×横3cm、正面上半身、無帽、 背景なし)インターネット出願サイトのマイページに登録してください。
☐	2	卒業(見込)証明書(原本)	「卒業(見込)証明書」および「成績証明書」は最終出身学校等の発行による 原本 を提出してください。 必ず日本語または英訳(志願者自身による翻訳可)をつけてください。
☐	3	成績証明書(原本)	
☐	4	国家資格合格証書のコピー (任意提出)	健康科学研究科を希望する者について、看護学領域、リハビリテーション学領域 で国家資格等に合格している場合は、そのコピーを提出(任意)してください。
☐	5	語学に関する資格証明の コピー (A4サイズ)	語学関連の各種検定試験の合格証書やスコアを証明する書類などがある場合 には コピー を提出してください。 (過去2年までの成績が有効)
☐	6	推薦書【所定用紙】(原本)	出身校あるいは現在在籍している教育機関の推薦者が所定用紙に必要事項を すべて記入し、 署名・捺印した書類 を提出してください。 (厳封すること、本人の 代筆不可) ※国際アドミニストレーション研究科を希望する場合は、推薦書2通が必要です。
☐	7	志望理由書【所定用紙】	本学所定用紙に本人が記入して提出してください。(所定用紙の様式を崩さな ければ、PCでの作成可)
☐	8	小論文【所定用紙】	本学所定用紙に本人が記入し提出してください。 小論文課題についてはp.22・23に記載しています。
☐	9	卒業論文	提出できない者は、 その理由を記載した理由書(A4サイズで書式自由) を提出 してください。

	注 意 事 項
1	状況に応じて上記出願書類以外の書類の提出を求める場合があります。
2	証明書の姓が現在と異なる場合は、戸籍抄本等を提出してください。
3	出願書類は、 志願者本人が記入 してください(推薦書、身元保証書および経費支弁誓約書は除く)。
4	提出書類等に虚偽の記載、または虚偽の申告等の事実があった場合には、入学許可を取り消す場合があります。

【留学生国内選抜】

- 所定用紙は、本学Webサイトの <https://www.jiu.ac.jp/yoko/examination02> よりダウンロードしA4サイズで印刷してください。
- 以下の出願書類を順番通りに並べて提出してください。
- 小論文は消えない黒ボールペンで志願者本人が記入してください。
- **郵送前に提出☑をし、不備がないことを十分確認してから発送してください。**

提出 チェック	出 願 書 類		注 意 事 項
☐	1	志願票 ※入学検定料の払込み完了後、マイページよりダウンロードして印刷してください。 (カラー・白黒どちらでも可)	写真(出願前3ヶ月以内に撮影したもの、縦4cm×横3cm、正面上半身、無帽、サングラスなし、背景なし) インターネット出願サイトのマイページに登録してください。
☐	2	卒業(見込)証明書(原本)	「卒業(見込)証明書」および「成績証明書」は、最終出身学校等の発行による 原本 を提出してください。 ※必ず日本語訳または英訳(志願者自身による翻訳可)をつけてください。 ※「原本」とは、出身学校もしくは教育機関が発行した証明書で 学校印が押されたもの を指します。 証明書のコピーや電子データを印刷したものは「原本」として扱うことができません のでご注意ください。 ※提出書類は原則返却しません。但し、卒業証書等で再発行が不可能な書類(原本)を返却希望の場合は、「返却希望」と記載したメモを同封してください。
☐	3	成績証明書(原本)	
☐	4	出席率および成績証明書(原本)	在籍している日本語教育機関や高等学校の「出席率および成績証明書」を提出してください。 ※研究生の方は「在籍証明書」、在職中の方は「在職証明書」を提出してください。
☐	5	語学に関する資格証明の コピー (A4サイズ)	日本語証明: 以下(1)～(7)の いずれか1つ の証明書を提出してください。 (1) 日本語能力試験(JLPT) N2以上 。不合格の場合は、出願基準を満たしていること。 ※グローバルコミュニケーション専攻「日本語教育・翻訳通訳研究分野」は N1 (2) 日本留学試験(EJU)において「日本語」科目 200点以上(記述を除く) (過去2年までの成績) (3) 日本語NAT-TEST 2級以上 (過去2年までの成績) (4) 実用日本語検定(J.TEST) A-Cレベル600点以上 (過去2年までの成績) (5) BJTビジネス日本語能力テスト 400点以上 (過去2年までの成績) (6) J-CAT 250点以上 (過去2年までの成績) (7) JPT日本語能力試験 525点以上 (過去2年までの成績) 英語能力証明: グローバルコミュニケーション専攻(TESOL研究分野)、国際アドミニストレーション専攻(All English Course)希望者は、以下のいずれかの英語能力に関する証明書を提出してください。(過去2年までの成績が有効) TOEIC® Listening & Reading 730以上、TOEFL iBT 80/PBT 550以上、IELTS(Academic) 6.5以上
☐	6	推薦書【所定用紙】(原本)	出身校あるいは現在在籍している教育機関の推薦者が、所定用紙に必要事項をすべて記入し (日本語または英語で)、署名・捺印した書類を提出してください。 (厳封すること、本人の代筆不可) ※国際アドミニストレーション研究科を希望する場合は、 推薦書2通 が必要です。
☐	7	志望理由書【所定用紙】	本学所定用紙に 志願者本人が記入 して提出してください。(所定用紙の様式を崩さなければ、PCでの作成可)
☐	8	小論文【所定用紙】	本学所定用紙に 志願者本人が黒ボールペンで記入 し提出してください。 小論文課題についてはp.22・23に記載しています。

☐	9	身元保証および経費支弁誓約書 【所定用紙】	本学所定用紙に身元保証人・経費支弁者自身が記入してください。 1) 身元保証人および経費支弁者が自筆で記入し、<u>必ず押印または署名</u>をして提出してください。 2) <u>留学期間中の留学生に関するすべての事項（緊急連絡先などを含む）について、個人的に保証することができる方（親族に限る）</u> 3) 「経費支弁の引受経緯」、「申請者との関係および支弁方法」について、具体的にお書きください。 ※<u>必ず日本語訳または英訳をつけてください。</u>
☐	10	住民票（ <u>原本</u> ）	市町村区役所で発行される<u>原本</u>を提出してください。（3ヶ月以内のもの） ※<u>在留資格および在留期間等が記載されており、現住所と一致すること。</u>
☐	11	在留カード（表・裏両面）の <u>コピー</u> （A4サイズ）	在留カードの表と裏の両面をA4サイズでコピーして提出してください。また、A4 1ページ内に表・裏をおさめてください。 ※<u>在留カード更新中の場合は、現在の在留カードのコピーおよび更新中であることが証明できるものを提出し、更新後速やかに新しい在留カードのコピーを提出してください。</u>
☐	12	パスポートの <u>コピー</u> （A4サイズ）	出願時に有効なパスポートの<u>氏名・国籍・顔写真のページ</u>をA4サイズでコピーして提出してください。
☐	13	卒業論文	提出できない者は、その理由を記載した理由書（A4サイズで書式自由）を提出してください。 ※日本語および英語以外で執筆されている方は、日本語または英語で要約したもの（A4 1ページ程度）を原本とともにご提出ください。

注 意 事 項	
1	状況に応じて上記出願書類以外の書類の提出を求める場合があります。
2	証明書の姓が現在と異なる場合は、戸籍抄本等を提出してください。
3	出願書類は、 <u>志願者本人が記入</u> してください（推薦書、身元保証書および経費支弁誓約書は除く）。
4	提出書類等に虚偽の記載、または虚偽の申告等の事実があった場合には、入学許可を取り消す場合があります。

【社会人選抜】

郵送前に提出チェックをし、不備がないことを確認のうえ、郵送してください。(全研究科共通)

出願書類・所定用紙は <https://www.jiu.ac.jp/yoko/examination02/> よりダウンロードしてください。

提出 チェック		出 願 書 類	注 意 事 項
☐	1	志願票 ※入学検定料支払い完了後、マイページより ダウンロードして印刷してください。	写真(出願前3ヶ月以内に撮影したもの、縦4cm×横3cm、正面上半身、無帽、背景 なし) インターネット出願サイトのマイページに登録してください。
☐	2	卒業(見込)証明書(原本)	「卒業(見込)証明書」および「成績証明書」は最終出身学校等の発行による 原本 を提出してください。 <u>必ず日本語訳または英訳(志願者自身による翻訳可)をつけてください。</u>
☐	3	成績証明書(原本)	
☐	4	国家資格合格証書のコピー (任意提出)	健康科学研究科を希望する者について、看護学領域、リハビリテーション学領域 で国家資格等に合格している場合は、そのコピーを提出(任意)してください。
☐	5	語学に関する資格証明の <u>コピー</u> (A4サイズ)	語学関連の各種検定試験の合格証書やスコアを証明する書類などがある場合 には <u>コピー</u> を提出してください。
☐	6	推薦書【所定用紙】(原本)	出身校あるいは現在在籍している教育機関の推薦者が所定用紙に必要事項を すべて記入し、 <u>署名・捺印した書類</u> を提出してください。 <u>(厳封すること、本人の 代筆不可)</u> ※国際アドミニストレーション研究科を希望する場合は、 <u>推薦書2通</u> が必要です。 ※提出できない者については、 <u>その理由を記載した理由書を提出(A4サイズで 書式自由)してください。</u>
☐	7	志望理由書【所定用紙】	本学所定用紙に本人が記入した書類を提出してください。(所定用紙の様式を 崩さなければ、PCでの作成可)
☐	8	事前課題(様式自由、字数800字以上)	志望専攻の領域に関して、最近の関心事を大学在学時並びに社会人の経験を ふまえて、まとめたものを提出してください。
☐	9	在職証明書(原本)	現職を有する場合、提出してください。※提出できない場合は、社員証のコピー でも可。
☐	10	卒業論文	提出できない者は、 <u>その理由を記載した理由書(A4サイズで書式自由)</u> を提出 してください。

	注 意 事 項
1	状況に応じて上記出願書類以外の書類の提出を求める場合があります。
2	証明書の姓が現在と異なる場合は、戸籍抄本等を提出してください。
3	出願書類は、 <u>志願者本人が記入</u> してください(推薦書、身元保証書および経費支弁誓約書は除く)。
4	提出書類等に虚偽の記載、または虚偽の申告等の事実があった場合には、入学許可を取り消す場合があります。

1 入試日程、出願書類等を募集要項で確認



**2 インターネット出願サイトで入力・支払・志願票の印刷
その他の出願書類を準備**



3 出願書類一式を郵送



4 受験票をダウンロード・印刷 (受験票は選考日の3～4日前からインターネット申し込み
確認画面からダウンロードが可能です)



5 選考



6 合格発表 (合否結果はインターネット出願サイトにて合格発表日の15時から確認ができます)



7 入学手続



8 入学許可書



9 その他【在留資格の更新について】(外国人留学生のみ)

入学許可書取得後、以下3点を準備の上、留学生センター宛にお問い合わせください。

留学生センター E-mail: abroad@jiu.ac.jp

①在留カード(表・裏 両面)コピー ②パスポート(顔写真ページ)コピー ③入学許可書

入学検定料・インターネット出願手続

この募集要項に記載されている入試についてはすべてインターネット出願です
<https://www.jiu.ac.jp/online-application/shutsugan>
にアクセスしてください。



入学検定料 35,000円

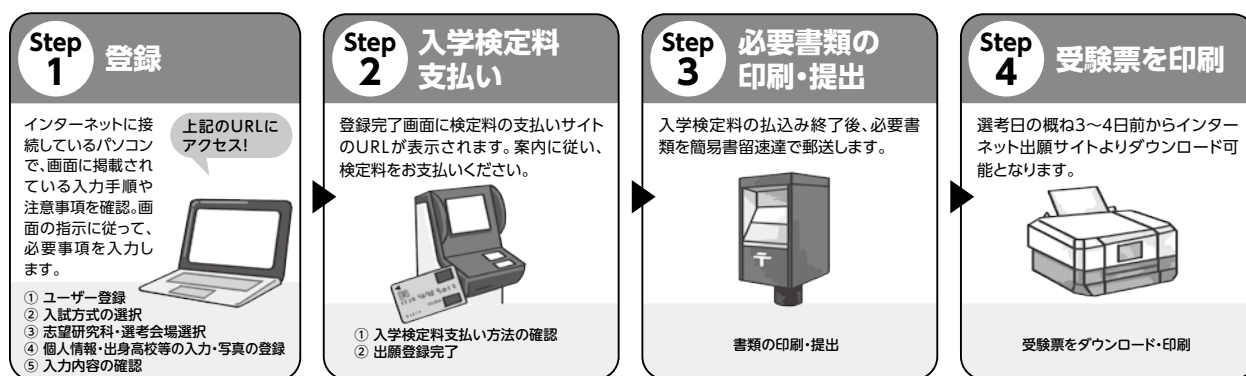
(注) 出願志願票の印刷は、Step2の入学検定料の払込み終了後に可能となります。

※入学検定料の支払い後は出願内容の変更は一切できませんので、ご注意ください。

※入金の確認に2時間程度かかる場合がありますので、余裕をもってお支払いください。

※詳しくはインターネット出願サイトの「支払い方法」をご確認ください。

インターネット出願の全体の流れ



Step 1-1

ユーザー登録

◎はじめて出願する方は「ユーザー登録」を行ってください。

◎すでにユーザー登録が済んでいる方は「マイページログイン」をクリックしてください。

Step 1-2

入試方式の選択

◎該当する入試方式を確認の上、選択してください。

Step 1-3

志望研究科・専攻選択

◎志望研究科・専攻選択

Step 1-4

個人情報等の入力 写真の登録

Step 1-5

出願登録情報の確認 入学検定料支払い窓口の選択

入学検定料支払い方法のご案内

Step
2



検定料の支払い方法を選択し、支払い情報を確認

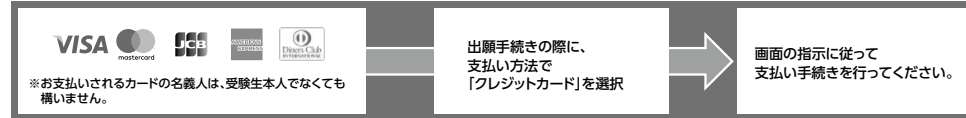
コンビニ・ATMでの支払いを選択した際は、支払い情報を取得

※支払い情報は、支払いをする際に必要な情報ですので、必ずメモを取るか印刷してください。

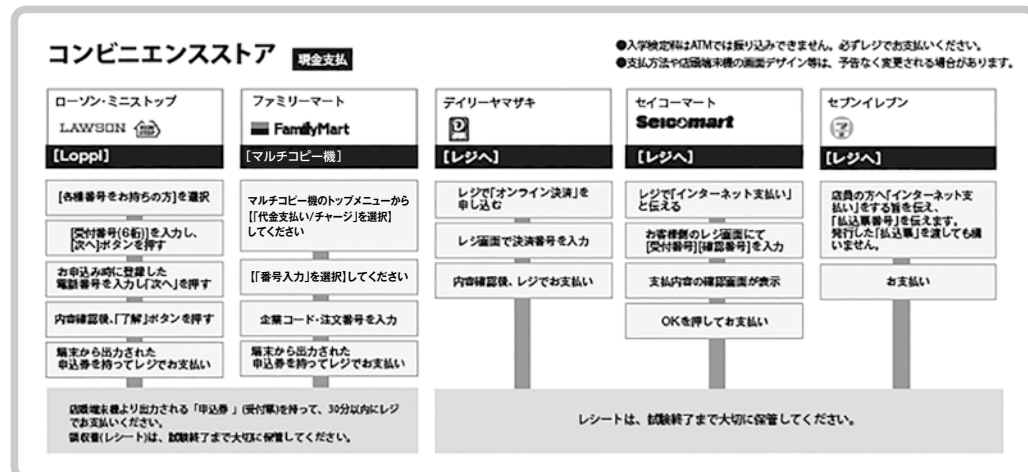
選択した支払い方法で入学検定料を支払う

【クレジットカードで支払う場合】

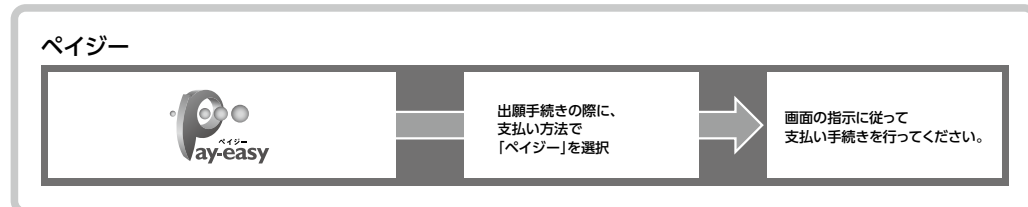
クレジットカード ※登録完了時点で決済が完了します。



【コンビニエンスストアで支払う場合】



【ATMで支払う場合】



※「支払う際に必要な番号」は、登録完了後の「入学検定料払込方法」及び「払込票メール」に記載されています。
※受け取った領収書(レシート)は、本学に提出する必要はありません。試験完了まで大切に保管してください。

手数料について

※検定料のほかに手数料が必要です。詳しくはインターネット出願サイトの「支払い方法」をご確認ください。
※複数回出願登録する場合、手数料がそれぞれ必要となります。

入学検定料支払いに関するお問い合わせ先

城西国際大学 入試課 【受付時間】 月～金(祝日を除く) 8:30～17:15
TEL: 0475-55-8855
※上記の受付時間以外は電話受付をしておりません。

Step 3



書類の印刷・郵送

- ◎入学検定料の払込み終了後、インターネット出願サイトのマイページより志願票をダウンロードして印刷してください。
- ◎志願票・宛名ラベルを印刷(カラー・白黒印刷どちらでも可)してください。
- ◎市販の角型2号封筒(A4が折らずに入るサイズ)に宛名ラベルを貼り、志願票と必要書類を同封し、簡易書留速達で郵送してください。
(出願締切日必着)



Step 4



受験票をダウンロード・印刷

- ◎受験票は選考日の概ね3～4日前から、インターネット出願サイトよりダウンロードが可能となります。
- ◎A4サイズの白紙の用紙に受験票をタテ方向で印刷(カラー・白黒どちらでも可)し、選考日に必ず持参してください。

出願手続

出願書類を順番通りに並べて必ず簡易書留速達で郵送してください(出願期間締切日必着)。

送付先：城西国際大学 入試課

〒283-8555 千葉県東金市求名(ぐみょう)1番地

TEL：0475-55-8855 (直通)

※提出した書類(一部の原本を除く)の変更・返還、および入学検定料等の返還は認めません。

※インターネット出願は、インターネット出願登録可能期間の間にWEB上で入力・送信し、検定料のお振り込みをお願いいたします。

なお、振込まで完了しないと志願票の印刷はできません。「出願期間(書類提出期間)」の締切日にご注意ください。

※窓口受付は、千葉東金キャンパスに限り、土日祝日を除く9時から16時までに入試課へ出願書類すべてを持参した場合に受け付けます。

受験票

受験票は選考日の概ね3～4日前からインターネット申し込み確認画面からダウンロード可能となります。受験票は白紙のA4用紙タテ方向で印刷(カラー・白黒どちらでも可)し、選考日に必ず持参してください。

選考方法

- ・国内一般選抜：主として日本国籍の方を対象とします。
- ・留学生国内選抜：主として外国籍の方を対象とします。
- ・社会人選抜：主として社会人の方(外国籍の方を除く)を対象とします。

※それぞれの出願資格はp.6～8をご確認ください。

※1年修了コースを希望する場合には、面接時に資格審査を実施。

研 究 科	種別	専攻	選考方法	備 考
人文科学研究科 国際文化専攻 女性学専攻 グローバルコミュニケーション専攻 比較文化専攻(博士後期課程)	国内一般	①国際文化専攻、 女性学専攻、 グローバル コミュニケーション専攻 (日本語教育分野)、 比較文化専攻	(1)書類審査(小論文の評価を含む) (2)英語試験(60分)※1 (3)面接※2	※1-1 本学日本人卒業生は英語の筆記試験免除 ※1-2 辞書等の持込不可 ※2-1 これまでにおこなった研究の内容(卒業論文、またはこれに代わる業績の説明を含む)及び今後志望する研究分野の研究計画(研究主題、方法論、資料等の説明を含む)についての口述諮問
		②グローバル コミュニケーション専攻 (翻訳通訳分野)	(1)書類審査(小論文の評価を含む) (2)中国語試験(60分)※1 (3)面接※2	※1-1 「中国語」を母国語としない場合、筆記試験を実施 ※1-2 辞書等の持込不可 ※2-1 これまでにおこなった研究の内容(卒業論文、またはこれに代わる業績の説明を含む)及び今後志望する研究分野の研究計画(研究主題、方法論、資料等の説明を含む)についての口述諮問
		③グローバル コミュニケーション専攻 (TESOL分野)	(1)書類審査(小論文の評価を含む) (2)英語によるエッセイ(60分)※1 (3)面接※2	※1-1 TOEIC Listening&Reading 730以上、TOEFL iBT80/PBT550以上、IELTS(Academic)6.5以上は英語の筆記試験免除 ※1-2 辞書等の持込不可 ※2-1 これまでにおこなった研究の内容(卒業論文、またはこれに代わる業績の説明を含む)及び今後志望する研究分野の研究計画(研究主題、方法論、資料等の説明を含む)についての口述諮問
	留学生国内	(1)書類審査 (外国人国内:小論文、社会人:事前課題の評価を含む) (2)面接※		※これまでにおこなった研究の内容(卒業論文、またはこれに代わる業績の説明を含む)及び今後志望する研究分野の研究計画(研究主題、方法論、資料等の説明を含む)についての口述諮問
	社会人			

研 究 科	種 別	選考方法	備 考
経営情報学研究科 起業マネジメント専攻 (修士課程、博士後期課程) 福祉総合学研究科 ビジネスデザイン研究科	留学生国内	(1)書類審査 (外国人国内・国内一般:小論文の評価を含む、 社会人:事前課題の評価を含む) (2)面接※	※これまでに起こった研究の内容(卒業論文、またはこれに代わる業績の説明を含む)及び今後志望する研究分野の研究計画(研究主題、方法論、資料等の説明を含む)についての口述諸問
	国内一般		
	社会人		
国際アドミニストレーション研究科 (All English Course(AEC)を含む)	留学生国内	(1)書類審査 (外国人国内・国内一般:小論文の評価を含む、 社会人:事前課題の評価を含む) (2)面接※	※これまでに起こった研究の内容(卒業論文、またはこれに代わる業績の説明を含む)及び今後志望する研究分野の研究計画(研究主題、方法論、資料等の説明を含む)についての口述諸問 ※All English Course(AEC)はTOEIC Listening & Reading 730以上、TOEFL iBT80/PBT550以上、IELTS(Academic)6.5以上の取得が必須
	国内一般		
	社会人		
薬学研究科 ※留学生国内募集は実施いたしません	国内一般	(1)書類審査 (国内一般:小論文の評価を含む、 社会人:事前課題の評価を含む) (2)薬学専門科目の記述試験(90分)※1、※2 (3)語学科目(英語)(30分)※2、※3 (4)面接※4	※1 「医療薬学」、「臨床薬学」、「生命薬学」、「創製薬学」の各分野から合計10問程度の出題に対し、入学志望分野を含み3問を選択解答 ※2 本学日本人卒業生は免除 ※3 英和辞典持込可(辞書冊子のみ可) ※4 これまでに起こった研究の概要、今後志望する研究計画に関する口述諸問
	社会人		
健康科学研究科 ※留学生国内募集は実施いたしません	国内一般	(1)書類審査 (国内一般:小論文の評価を含む、 社会人:事前課題の評価を含む) (2)語学科目(英語)(60分)※1 (3)面接※2	※1-1 辞書等の持込可(辞書冊子のみ可) TOEFL iBT72以上または実用英語技能検定1級を証明できるものを提出した場合、語学科目(英語)試験が免除(過去2年までの成績が有効) ※1-2 本学日本人卒業生は語学科目(英語)の筆記試験免除 ※2 これまでに起こった研究の概要、今後志望する研究計画に関する口述諸問
	社会人		

時間割

人文科学研究科、経営情報学研究科、福祉総合学研究科、ビジネスデザイン研究科、国際アドミニストレーション研究科

【筆記試験がある場合】

内 容	集 合	筆 記 試 験	昼休み	集 合	面 接
時 間	10:20	10:40～11:40		12:40	13:00～

【筆記試験がない場合】

※午前の部

内 容	集 合	面 接
時 間	10:20	10:40～

※午後の部

内 容	集 合	面 接
時 間	12:40	13:00～

薬学研究科

内 容	集 合	専門科目の記述試験	語 学 科 目 (英 語)	昼休み	面 接
時 間	10:20	10:30～12:00	12:30～13:00		14:00～

※本学卒業生は、13時40分までに指定された選考会場へ入室してください。

健康科学研究科

内 容	集 合	語 学 科 目 (英 語)	面 接
時 間	10:20	10:40～11:40	12:00～

※外部英語試験により外国語が免除された者は、口述試験を10:40から実施します。

※試験当日は必ず受験票を持参してください。

※選考当日は、午前の部は10時20分までに、午後の部は12時40分までに指定された選考会場に入室してください。

※面接時間は受験票で確認してください。

※受験票を持参していない場合には、集合時間10分前までに入試課に申し出てください。

※筆記試験がある受験者は、HBまたはHBより濃い鉛筆・プラスチック消しゴムを必ず持参してください。

ボールペン・フリクションペンは使用できません。

■人文科学研究科 国際文化専攻、女性学専攻、グローバルコミュニケーション専攻(日本語教育分野・翻訳通訳分野) 比較文化専攻

以下の課題の中から1つを選び、1,000字以上1,200字以内でまとめてください。

- 課題1. 人文科学の研究領域では、学際的視野を持つことが必要であると言われています。まず、学際的視野とは何かを定義した上で、あなたが専門とする研究領域においては、なぜ学際的視野が必要なかを述べてください。
- 課題2. あなたがこれまでに読んだ書物の中で、最も深い感銘を覚えた本を1冊選び、その内容を要約して紹介し、さらに日本を含む国際社会の中でどのような意義をもつかを分析して述べてください。
- 課題3. 小説や映画、アニメ、マンガなどの物語作品に関する学術研究は、日本の社会や人々を理解する上でどのように役立つでしょうか。また、現代社会にどのように寄与することができるでしょうか。具体的な作品の例を挙げて説明してください。
- 課題4. 日本語は習得の難易度が高い言語、曖昧な言語などと言われることがあります。まず、日本語のさまざまな特徴を、3つの観点から、具体例を挙げつつ説明してください。次に、その特徴のゆえに、学習上どのような難しさが存在するかについても説明してください。

■人文科学研究科・グローバルコミュニケーション専攻(TESOL研究分野)

Choose one of the topics from (1) to (3) below and write an essay in English following the instructions.

The essay should be 400–500 words in length.

- (1) How can the study of global communication lead to a greater understanding of the ideas of inclusion, diversity, and multiculturalism? Please also indicate how the content of educational courses can be designed to ensure that students develop a deeper appreciation of the importance of these ideas.
- (2) What do you believe to be the most important skills required to be a good teacher? Describe positive and negative instances from your past educational experiences, as well as your understanding of relevant teaching methodologies, to inform your answer.
- (3) What do you think are the main purposes of education? How do you think these purposes have changed in recent years in light of the developments in artificial intelligence (AI). What challenges does AI pose to educators and how can these challenges be best overcome? Give examples from your own experiences where possible.

■経営情報学研究科 起業マネジメント専攻(修士課程・博士後期課程)

以下の課題の中から1つを選び、1,000字以上1,200字以内でまとめてください。

- 課題1. 社会科学を研究する場合、幅広い学問的視点と同時に深い専門的視点が必要とされています。あなたが今まで学んできた学問的視点と専門的視点とはどのようなものですか。それを大学院におけるあなたの研究テーマにどのように活かすかを説明してください。
- 課題2. 現代の世界においてビジネスを取り巻く環境は大きく変化しつつあります。あなたが注目する大きな変化について述べ、それが経済・社会・ビジネスに与える影響について述べるとともに、あなたの大学院における研究との関係を説明してください。
- 課題3. あなたがこれまで行ってきた社会科学系(経営学・会計学・マーケティング・経済学その他、政治学・社会学等)の研究・学習において感銘を受けた著作を一つあげ、印象に残った箇所とその理由を説明してください。また、それがあなたの大学院における研究とどのように関係するのかを説明してください。

■福祉総合学研究科 福祉社会専攻

以下の課題の中から1つを選び、1,000字以上1,200字以内でまとめてください。

- 課題1. あなたは、福祉社会とはどのような社会を指すと考えていますか。また、福祉社会を実現するためには何が必要と考えますか。具体的な状況なども示しながらあなたの考えを述べてください。
- 課題2. 現在、日本をはじめ多くの国で総人口の減少とともに、高齢化や少子化が進んでおり、社会保障の受給と負担の不均衡など影響が出ています。これらの原因と具体的な解決策についてあなたの考えを述べてください。
- 課題3. 現在、日本では「地域共生社会」が指向されています。地域で様々な状況の人々(高齢、障がい、生活困窮など)が安心して暮らしていけるためには何が必要か、あなたの考えを具体的に述べてください。

■ビジネスデザイン研究科 ビジネスデザイン専攻

以下の課題の中から1つを選び、1,000字以上1,200字以内でまとめてください。

課題1. 将来、あなたが社会に貢献したい分野について、あなたの役割も含めて述べてください。

課題2. SDGsが掲げる目標の中から1つを選び、その達成のためにあなたが取り組みたいことを述べてください。

課題3. それぞれの国や地域の文化を理解し、それぞれの良さを結びつけるための要点について述べてください。

■薬学研究科 医療薬学専攻

以下の課題を1,000字以上1,200字以内でまとめてください。

あなたが志望する(あるいは「対象とする」)研究領域において、「現在、最も重要視されている課題」を一つ挙げ、

① 現状の分析

② それを解決するための方法

③ その解決方法に関する障壁や限界、またこの課題解決が及ぼす社会影響などを含めた自分の考え

の3点について論述してください。

また、現状分析(①)の根拠となる学術論文および解決方法(②)に関連する学術論文を提示してください。なお、学術論文の記載は指定文字数には含めません。

■国際アドミニストレーション研究科 国際アドミニストレーション専攻

以下の課題を1,000字以上1,200字以内でまとめてください。

課題. 将来あなたが働きたい、もしくは、経営したい組織(企業や社会・非営利団体、政府機関等)は、どのような構造的問題(可能性も含めて、経済的、社会的、政治的、環境などの面において)に直面していますか。また、組織の目的を達成するためには、組織のリーダーとしてどう対応していくべきと考えますか。できるだけデータやエビデンスに基づいて、具体的な事例などについても触れながら論じてください。

■国際アドミニストレーション研究科(All English Course (AEC)は、英語小論文)

Write an essay in English to address the following questions. The essay's length should be 500 to 600 words.

What structural problem(s) (such as economic, social, political, environmental or other) is the organization—be it a company, governmental or nongovernmental—that you may want to work for or manage facing? In your opinion, how should a leader of the organization respond to the problem(s) in order to achieve its objective(s)? Use data, evidence, and concrete examples, as much as you can.

■健康科学研究科 健康科学専攻

以下の課題を1,000字以上1,200字以内でまとめてください。

課題. 志望専攻の領域に関して、最近の関心事を大学在学時の経験をふまえて、まとめたものを提出してください。

合格発表

インターネット出願サイトより確認ができます。

(1) 合否結果は下記の手順で確認ができます。

1. 大学ホームページから【インターネット出願】専用サイトへアクセス
2. インターネット出願サイトの「マイページ」にログイン(ログインには出願時に利用した「ログインID」とメールアドレスが必要です)
3. 「合否照会・通知書の印刷」ボタンをクリック
4. 「確認」ボタンをクリックすると、合否結果が表示されます

(2) 合否については、上記の合否照会方法で確認してください。合否の理由等も含め電話やメールでのお問い合わせには、一切お答えできません。

(3) 合否照会は合格発表日の15時より確認ができます。

(4) 合格者のみ、合格発表日の15時より「合格通知書」「振込用紙」が印刷可能になります。インターネット出願サイトの「マイページ」にログインして印刷してください。

合格通知書・振込用紙の郵送はありませんので、注意してください。

■配信期間

入学試験の合格発表日の15時から配信開始



インターネット出願サイト
QRコード

入学手続

インターネット出願サイトのマイページより確認ができます。

- (1) 合格発表日より合否照会のページの「振込用紙を発行する」から学費等納付金振込用紙をダウンロードして印刷してください。入学手続締切日までに指定口座に一括をして振込をしてください。インターネットバンキングやATM等でご入金いただく際は、振込依頼書記載の番号および受験者氏名を必ず入力して振込をお願いいたします。期日までに手続を完了しない者には、入学を許可しません。
- (2) 入学手続書類をインターネット出願サイトのマイページからダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。「各種送付書類用の宛名ラベル(大学宛)」をマイページよりダウンロードして提出書類を期日までに整え、長3封筒に貼り付け送付してください。
- (3) インターネット出願サイト上で「入学手続登録・確認」をクリックし、必要事項を入力、登録してください。

入学許可書

「学費等納付金」の納付と「入学手続書類」の郵送を入学手続締切日までに完了した者にインターネット出願サイト「マイページ」にて発行します。学費等納付金の納付確認と入学手続書類の記載内容確認後の発行となるので、発行までに、入学手続締切日から2週間程度の時間を要します。なお、手続が完了しない場合には入学を許可しません。

発行後はダウンロード、印刷し大切に保管、オリエンテーション当日持参をお願いします。

●【在留資格の更新について】(外国人留学生のみ)

入学許可書取得後、以下3点を準備の上、留学生センター宛にお問い合わせください。

留学生センター Email: abroad@jiu.ac.jp

- ①在留カード(表・裏 両面)コピー
- ②パスポート(顔写真ページ)コピー
- ③入学許可書

学費等納付金一覧

■ 人文科学研究科・福祉総合学研究科・国際アドミニストレーション研究科(修士課程・博士後期課程共通)

(日本円)

内 訳		初年度			2年次以降(年額)
		入学手続時	10月 (秋学期)	合計(年額)	
学 費	入学金(入学申込金)	270,000	—	270,000	—
	授業料	290,000	290,000	580,000	同額を納入(2期分納)
	施設設備費	50,000	50,000	100,000	同額を納入(2期分納)
	小 計	610,000	340,000	950,000	—
(委託徴収) 諸会費	父母後援会費	10,000	—	10,000	入学手続時のみ(相互扶助組織として機能)
	同窓会入会金*	10,000	—	10,000	*修士2年次10年会費40,000を納付 *博士3年次10年会費40,000を納付
	共済費	9,000	—	9,000	同額を納入
	学会費	3,000	—	3,000	同額を納入
	小 計	32,000	—	32,000	—
納 付 額		642,000	340,000	982,000	修士2年次 732,000 博士2年次 692,000 3年次 732,000

■ 経営情報学研究科・ビジネスデザイン研究科(修士課程・博士後期課程共通)

(日本円)

内 訳		初年度			2年次以降(年額)
		入学手続時	10月 (秋学期)	合計(年額)	
学 費	入学金(入学申込金)	270,000	—	270,000	—
	授業料	290,000	290,000	580,000	同額を納入(2期分納)
	施設設備費	75,000	75,000	150,000	同額を納入(2期分納)
	小 計	635,000	365,000	1,000,000	—
(委託徴収) 諸会費	父母後援会費	10,000	—	10,000	入学手続時のみ(相互扶助組織として機能)
	同窓会入会金*	10,000	—	10,000	*修士2年次10年会費40,000を納付 *博士3年次10年会費40,000を納付
	共済費	9,000	—	9,000	同額を納入
	学会費	3,000	—	3,000	同額を納入
	小 計	32,000	—	32,000	—
納 付 額		667,000	365,000	1,032,000	修士2年次 782,000 博士2年次 742,000 3年次 782,000

※入学申込金は、入学金に充当します。

※本学卒業者は、入学金を免除します。

※本学卒業生、留学生と社会人選抜者は、父母後援会費を免除します。

※修士課程1年修了コースの授業料は800,000円です。

*本学部在籍時に納付済の場合は除く

■薬学研究科(博士後期課程)

(日本円)

内 訳		初年度			2年次以降(年額)
		入学手続時	10月 (秋学期)	合計(年額)	
学 費	入学金(入学申込金)	270,000	—	270,000	—
	授業料	390,000	390,000	780,000	同額を納入(2期分納)
	施設設備費	75,000	75,000	150,000	同額を納入(2期分納)
	小 計	735,000	465,000	1,200,000	—
(委託徴収) 諸会費	父母後援会費	10,000	—	10,000	入学手続時のみ(相互扶助組織として機能)
	同窓会入会金*	10,000	—	10,000	*博士4年次 40,000を納付
	共済費	9,000	—	9,000	同額を納入
	学会費	3,000	—	3,000	同額を納入
	小 計	32,000	—	32,000	—
納 付 額		767,000	465,000	1,232,000	博士2、3年次 942,000 博士4年次 982,000

■健康科学研究科(修士課程)

(日本円)

内 訳		初年度			2年次以降(年額)
		入学手続時	10月 (秋学期)	合計(年額)	
学 費	入学金(入学申込金)	270,000	—	270,000	—
	授業料	315,000	315,000	630,000	同額を納入(2期分納)
	施設設備費	75,000	75,000	150,000	同額を納入(2期分納)
	小 計	660,000	390,000	1,050,000	—
(委託徴収) 諸会費	父母後援会費	10,000	—	10,000	入学手続時のみ(相互扶助組織として機能)
	同窓会入会金*	10,000	—	10,000	*修士2年次10年会費40,000を納付
	共済費	9,000	—	9,000	同額を納入
	学会費	3,000	—	3,000	同額を納入
	小 計	32,000	—	32,000	—
納 付 額		692,000	390,000	1,082,000	修士2年次 832,000

※入学申込金は、入学金に充当します。

※本学卒業生は、入学金を免除します。

※本学卒業生、留学生と社会人選抜者は、父母後援会費を免除します。

*本学部在籍時に納付済の場合は除く。

学費等納付の案内予定日と納付締切日

2年次以降	案内予定日	納付締切日
4月(春学期分)	4月1日	4月末日
10月(秋学期分)	10月1日	10月末日

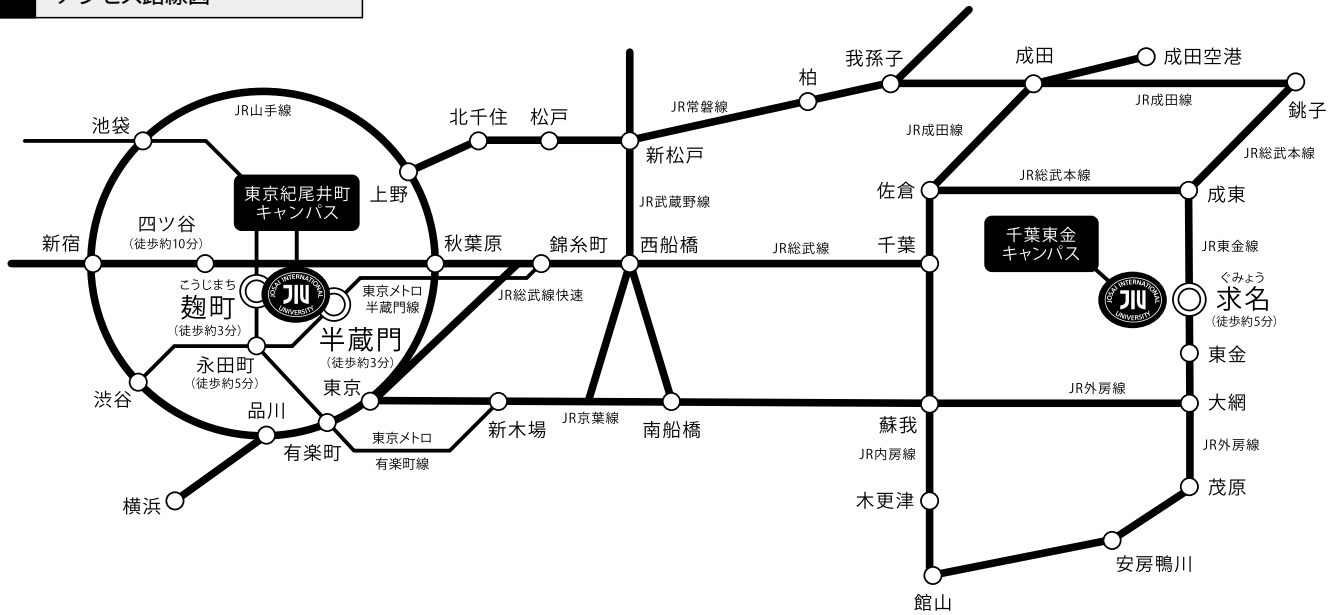
入学辞退

入学手続をおこなった後に入学を辞退する場合には、2027年3月18日(木)午後3時までに入試課(TEL.0475-55-8855)まで必ず電話で申し出てください。本学所定の「入学辞退届」を送付します。

「入学辞退届」が届いたら、所定欄に記入・捺印のうえ、「入学許可書」を同封し必ず「書留」で返送してください。3月25日(木)までに必着で提出した場合には、4月9日(金)に入学申込金以外の学費および諸会費(委託徴収)を返還します。

【大学へのアクセス】

アクセス路線図

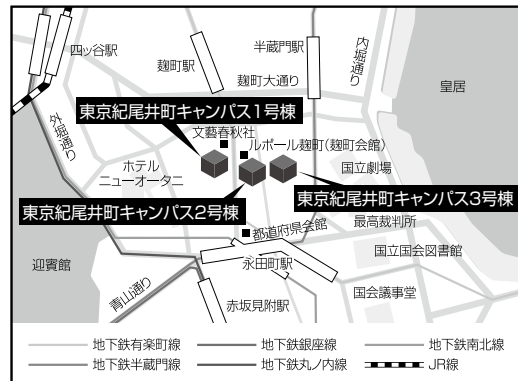


キャンパス周辺情報



千葉東金キャンパス

- JR外房線 大網駅またはJR総武本線 成東駅乗り換え、JR東金線 求名(ぐみょう)駅下車徒歩5分
 - 千葉東金有料道路「東金インターチェンジ」直進、車で20分
- ※本学シャトルバスは利用できません。



東京紀尾井町キャンパス

- 【1号棟】
- 東京メトロ有楽町線 麹町駅1番出口より徒歩3分
 - 東京メトロ南北線 永田町駅9a番出口より徒歩5分
 - 東京メトロ丸ノ内線・銀座線 赤坂見附駅D出口より徒歩8分
 - JR中央線・総武線 四ツ谷駅より徒歩10分
- 【2号棟】
- 東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅2・6番出口より徒歩5分
 - 東京メトロ有楽町線 麹町駅1番出口より徒歩5分
- 【3号棟】
- 東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅2・6番出口より徒歩5分
 - 東京メトロ有楽町線 麹町駅1番出口より徒歩5分

【キャンパスマップ】

千葉東金キャンパス建物配置図

